

# 自己株式の処分並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

(2026年3月 第1回訂正分)

## 株式会社ソフトテックス

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、金融商品取引法第7条第1項により有価証券届出書の訂正届出書を2026年3月23日に東海財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

### ○ 自己株式の処分並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

2026年3月6日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集106,100株の募集の条件及び募集に関し必要な事項を2026年3月19日開催の取締役会において決定し、並びにブックビルディング方式による売出し171,800株(引受人の買取引受による売出し135,600株・オーバーアロットメントによる売出し36,200株)の売出しの条件及び売出しに関し必要な事項が決定したため、これらに関連する事項並びに「第二部 企業情報 第2 事業の状況 3 事業等のリスク (1) 事業環境及び事業構造に関するリスク」及び「第四部 株式公開状況 第3 株主の状況」の記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、自己株式の処分並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

○ 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には\_\_\_ 罫を付し、ゴシック体で表記しております。

## 第一部 【証券情報】

### 第1 【募集要項】

#### 1 【新規発行株式】

< 欄外注記の訂正 >

(注) 2. 発行数については、2026年3月6日開催の取締役会において決議された公募による自己株式の処分に係る募集株式数106,100株であります。本有価証券届出書の対象とした募集(以下「本募集」という。)は金融商品取引法第二条に規定する定義に関する内閣府令第9条第1号に定める売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘であります。

## 2 【募集の方法】

2026年3月31日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格)で本募集を行います。引受価額は2026年3月19日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額(1,623.5円)以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

(略)

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額(円)」の欄：「179,468,150」を「172,253,350」に訂正。

「計(総発行株式)」の「発行価額の総額(円)」の欄：「179,468,150」を「172,253,350」に訂正。

< 欄外注記の訂正 >

(注) 3. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。

5. 仮条件(1,910円～1,940円)の平均価格(1,925円)で算出した場合、本募集における発行価格の総額(見込額)は204,242,500円となります。

## 3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

< 欄内の数値の訂正 >

「払込金額(円)」の欄：「未定(注)2」を「1,623.5」に訂正。

< 欄外注記の訂正 >

(注) 1. 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。仮条件は、1,910円以上1,940円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2026年3月31日に引受価額と同時に決定する予定であります。

需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性が高い上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。

2. 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額(1,623.5円)及び2026年3月19日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
8. 引受価額が会社法上の払込金額(1,623.5円)を下回る場合は本募集における自己株式の処分を中止いたします。

#### 4 【株式の引受け】

<欄内の数値の訂正>

「引受株式数(株)」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「岡三証券株式会社82,100、株式会社SBI証券4,800、東海東京証券株式会社4,800、安藤証券株式会社2,400、松井証券株式会社2,400、丸三証券株式会社2,400、水戸証券株式会社2,400、楽天証券株式会社2,400、岩井コスモ証券株式会社1,200、マネックス証券株式会社1,200」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 1. 上記引受人と発行価格決定日(2026年3月31日)に元引受契約を締結する予定であります。

2. 引受人は、上記引受株式数のうち、2,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。

#### (注) 1. の全文削除及び 2. 3. の番号変更

#### 5 【新規発行による手取金の使途】

##### (1) 【新規発行による手取金の額】

<欄内の数値の訂正>

「払込金額の総額(円)」の欄：「194,247,880」を「187,903,100」に訂正。

「差引手取概算額(円)」の欄：「188,247,880」を「181,903,100」に訂正。

<欄外注記の訂正>

(注) 2. 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、自己株式の処分 に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件(1,910円～1,940円)の平均価格(1,925円)を基礎として算出した見込額であります。

##### (2) 【手取金の使途】

上記の手取概算額181,903千円については、「1 新規発行株式」の(注)4に記載の第三者割当増資の手取概算額上限64,110千円と合わせた手取概算額合計上限246,013千円を、運転資金として①新卒採用に伴う人件費、②優秀な人材獲得のための採用費に充当する予定であります。

###### ①新卒採用に伴う人件費

当社の持続的な成長のための新卒採用に伴う人件費として、206,013千円(2027年3月期に113,987千円、2028年3月期に92,026千円)を充当する予定であります。

###### ②優秀な人材獲得のための採用費

当社の持続的な成長のための優秀な人材獲得に伴う採用費として、40,000千円(2027年3月期に20,000千円、2028年3月期に20,000千円)を充当する予定であります。

なお、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等にて運用する予定であります。

## 第2 【売出要項】

### 1 【売出株式(引受人の買取引受による売出し)】

< 欄内の記載の訂正 >

「売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称」の「株式会社ジャパン・テック・システム」の欄：

「愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目16番28号」を「愛知県名古屋市中村区名駅二丁目45番7号松岡ビルディング10F」に訂正。

「売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称」の「株式会社COEL」の欄：

「株式会社COEL」を「株式会社COEL」に訂正。

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「269,844,000」を「261,030,000」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「269,844,000」を「261,030,000」に訂正。

< 欄外注記の訂正 >

(注) 3. 売出価額の総額は、仮条件(1,910円~1,940円)の平均価格(1,925円)で算出した見込額であります。

### 3 【売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)】

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「72,038,000」を「69,685,000」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「72,038,000」を「69,685,000」に訂正。

< 欄外注記の訂正 >

(注) 5. 売出価額の総額は、仮条件(1,910円~1,940円)の平均価格(1,925円)で算出した見込額であります。

## 【募集又は売出しに関する特別記載事項】

### 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である石黒佳彦(以下「貸株人」という。)より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、2026年3月6日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式36,200株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式 36,200株
(2)	募集株式の払込金額	<u>1株につき1,623.5円</u>
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	増加する資本金の額は割当価格を基礎とし、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。(注)
(4)	払込期日	2026年4月28日(火)

(注) 割当価格は、2026年3月31日に決定される予定の「第1 募集要項」における自己株式の処分の引受価額と同一とする予定であります。

### (注) 1. の全文及び 2. の番号削除

(以下省略)

### 3. ロックアップについて

本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、貸株人である石黒佳彦、売出人である近藤久美子、名古屋中小企業投資育成株式会社、株式会社ミロク情報サービス、キムラユニティー株式会社、株式会社ジャパン・テック・システム、株式会社COEL、前川博及び平井和政、当社株主かつ新株予約権者である中島拓穂、高野実及び当社従業員4名並びに当社株主であるソフトテックス従業員持株会、太田晃二、山本哲士、小島浩幸、佐藤敦宣、松田茂樹、三田哲次、鈴木秋和、上田松雲、押谷幸廣、木村裕史、大橋正敏、平野由梨及び当社従業員10名は、主幹事会社に対し、元引受契約締結日から上場（売買開始）日（当日を含む）後180日目の2026年10月5日までの期間（以下「ロックアップ期間」という。）中、主幹事会社の事前の書面による同意なしには、当社株式の売却（ただし、引受人の買取引受による売出し、オーバーアロットメントによる売出しのために当社普通株式を貸し渡すことは除く。）等は行わない旨合意しております。

（以下省略）

## 第二部 【企業情報】

### 第2 【事業の状況】

#### 3 【事業等のリスク】

##### (1) 事業環境及び事業構造に関するリスク

##### ⑨ 法的規制について（発生可能性：小、発生時期：特定時期なし、影響度：大）

当社は事業活動を行うに当たり、「個人情報保護法」、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」（労働者派遣法）、「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律」（中小受託取引適正化法）等の基本的な事業活動に関わる法的規制を受けております。

しかしながら、これら当社に適用される法的規制が改正・厳格化されることにより、当社が提供するサービスに制約が生じる等、当社の事業運営、経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

このようなリスクを踏まえ、当社では、特に偽装請負や多重派遣等、法令違反が行われていないか確認するため、定期的に従業員アンケートを実施しており、その内容に応じて該当者に対しヒアリングを行うことにより、法令違反を発見するため及び発見した際には改善するための体制整備に努めております。また、その他の法令においても適切に規程に反映し、社内周知と必要な教育を実施しております。

## 第四部 【株式公開情報】

### 第3 【株主の状況】

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己株式を除く。)の 総数に対する 所有株式数の 割合(%)
(省略)			
㈱ジャパン・テック・システム	愛知県名古屋市中村区名駅二丁目45番7号 松岡ビルディング10F	20,000	2.48
(省略)			